

朝会の話 「当たり前」のことに ありがとう（2月27日（月）朝会）

もうすぐ3月に入ります。6年生が追浜小学校に登校する日は、今日を入れて、あと15日です。今、6年生の卒業に向かって、たくさんの準備や活動をしています。学校中が、6年生への感謝の気持ち、お互いを思い合い、協力し合う絆と「ありがとう」の気持ちであふれています。そして、6年生は、下級生の気持ちを受け取りながら、卒業に向かい、仲間とともに、毎日精一杯過ごしています。その姿こそが、下級生への大切なメッセージになります。こうして一緒に過ごせることに感謝して、一日一日を大切にしていきたいと思います。

3月11日。何の日だか分かりますか。今から12年前、2011年3月11日、午後2時46分、東日本大震災がありました。東北地方の太平洋側を中心に、マグニチュード9.0、最大震度7、高いところでは10mを越える津波が襲いました。

2011年3月11日
午後2時46分
ひがしにほん だいしんさい
東日本大震災

東日本大震災に見舞われた人たちは、私たちと同じ「普通の、当たり前の暮らしと時間」を一瞬の内になくしました。信じられないような大きな地震とその後の高い津波によって、たくさんの家がなくなったり、2万人近くの方が亡くなったりしました。また、今も、行方不明の人が約2千5百人います。朝、「行ってきます」、「行ってらっしゃい」と声を交わした家族が、そこにあったわが家が、友だちや先生、そして学校が、わずか8時間後にはなくなりました。そこにあった「普通の生活」、「いるべきはずの家族・友だち・先生、あるべきはずのわが家と学校」がなくなったのです。

震災発生から3か月経った2011年6月のある日、新聞にこんな投書があったそうです。～貧しい国の人たちに、「今、幸せですか?」と尋ねると、「今日のご飯が食べられたから幸せです」と答える。日本で同じことを尋ねても「幸せです」と答える人は、そうたくさんはいない。きっと人は一度大きな幸せを知ると、それよりも小さな幸せを「幸せ」と考えられなくなるのだろう。ご飯が食べられる。支えてくれる人がいる。雨風をしのげる家がある。友だちがいる。学校がある。物事を学ぶことができる。これらは、当たり前のことではなく「幸せ」なことだ。東日本大震災をきっかけに、今までの「当たり前」を「幸せ」と改めて思うことができた。

今までの「当たり前」を
**「幸せ」だと
思うことができた。**

私の住む地域では地震の影響はほとんどない。その中で私たちは大震災を忘れることなく、今ある「当たり前のこと」に感謝しながら、一日一日を精一杯生きていく。「幸せですか」と聞かれ「幸せです」と笑顔で答えることができる、そんな生き方をしたいと思う。～

もし、自分が「普通の生活」や「当たり前」に自分の周りにはいる家族・友だち・先生そして家・学校を一瞬のうちに無くしてしまったらと考えてみましょう。きっと「普通の生活」と「当たり前」に自分の周りにはいる家族・友だち・先生そして家・学校に心から「ありがとう」という気持ちがわいてくると思います。ご飯が食べられること、勉強ができること、家族・友だち・先生がいること、自分の家・学校があること。これらすべてが「当たり前のこと」ではなくなった12年前の東日本大震災を忘れないで、「当たり前のこと」に「ありがとう」の気持ちが持てると、今日一日を一生懸命生きようという気持ちになります。「ありがとう」の気持ちを大切に過ごしていきたいと思います。

[学校教育目標] **育てよう 輝く未来**

～本気・勇気・根気・大好き 追浜小学校～

令和4年度重点目標：笑顔とあいさつ 感謝の気持ちと「ありがとう」の言葉を大切に



学校だより

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE.

横須賀市立追浜小学校

令和4年度 No.12

2023年3月7日

校長 大澤 照司

☆授業参観(6年生)懇談会(1～6年)ありがとうございました！

2月24日(金)に6年生の授業参観・懇談会を開催しました。授業参観は、卒業式の形に椅子や演壇が並べられた体育館で、自分たちの成長した姿を見てもらおうと、跳び箱の演技の発表などを行いました。そして、一人一人が壇上に上がり、保護者・ご家庭の方に、今まで大切に育ててもらった感謝の気持ちや中学校に向けての決意を伝えました。一生懸命語る姿とその言葉一つ一つからは、子どもたちのあふれる思いが心に響いてきました。

3月2日(木)には、1～5年生の懇談会を行いました。各教室では1年間を振り返り、いろいろな経験、学びを重ね、心も体も大きく成長した子どもたちの姿についてのお話がたくさん聞かれました。また、来年度のPTA委員についても話し合われました。

保護者の皆様にはお忙しい中、大変多くの方にご出席とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

☆金曜朝会 保健委員会「手洗いのしかた」

2月10日の金曜朝会では、保健委員会の子どもたちが制作したビデオをテレビで見ました。テーマは「手洗いのしかた」です。新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザの流行も心配される中、予防にはしっかりと手洗いがとても大切です。保健委員会の子どもたちが、「この手順で手洗いをするとしっかりきれいに洗えます！」という洗い方を実演しながら分かりやすく教えてくれました。最後は「あわあわ手あらいのうた」を歌いながらやってみます。歌の歌詞に合わせて洗うと保健委員会の子どもたちが教えてくれた洗い方が全部しっかりできました。みんなで手洗い！健康生活ですね！保健委員会の皆さん、ありがとうございました。



保健室前掲示
「あわあわ手あらいのうた」

☆6年「集大成校外学習」

2月14日(火)6年生が「集大成校外学習」で八景島シーパラダイスに行きました。これまでの小学校生活で数々の校外学習を行ってきた6年生です。その経験を活かし、そして中学校に向けての準備として、小学校生活のまさに集大成の校外学習です。

追浜駅に集合してグループごとに出発です。行きは金沢文庫から称名寺へ。今から800年近く前に建立された歴史あるお寺です。美しい庭園を仲間と一緒に巡りました。

称名寺からさらに歩いて八景島シーパラダイスに到着です。午前中は水族館のバックヤードを見学しました。魚のエサを準備しているところや-30℃の冷凍室、クラゲの赤ちゃんを飼育している部屋など普段は入れない水族館の裏側を見せてもらい、「おー！」「へえー」「すごっ！」と子どもたちは驚きや感心しきりな様子でした。

おいしいお弁当を食べて、午後はアトラクションを楽しみました。園内は比較的すいていたので、人気のアトラクションもほとんど待たずに乗れます。グループの仲間と連続して何度も乗り、大満足の様子でした。

6年生みんなの思い出と絆が一段と深まった一日になったことでしょう。



☆幼稚園交流（1・5年）

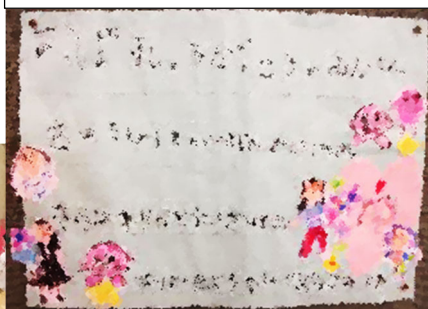
2月17日（金）追浜幼稚園の年長さくらぐみの園児の皆さんが、交流に来てくれました。迎えるのは来年度6年生になる5年生です。体育館で歓迎のあいさつを交わし、一人一人に手作りのメダル掛けてあげました。そして、校内探検に出発！グループごとに5年生が案内をします。園児の皆さんの様子をよく見ながら校内の様々な場所をやさしく丁寧に説明している姿は、さすが次期6年生です。園児の皆さんも周りをキョロキョロ見ながら笑顔いっぱいとても楽しそうです。

校内を巡って体育館に戻ると1年生が待っています。キリリとした表情で園児の皆さんの前に立つ姿は立派なお兄さんお姉さんです。1年生から歓迎の言葉と園児の皆さん一人一人にメッセージカードをプレゼントしました。園児の皆さんからは思いのこもったメッセージパネルを、また、園長先生からきれいな花束をいただきました。園児の皆さんが楽しそうに過ごしている姿を見て、うれしそうにしている1・5年生がとても素敵でした。

5年生が校内を案内



さくらぐみの皆さんからのメッセージパネル



1年生から歓迎の言葉



☆上履きを忘れた際の対応と貸出用上履きご寄付のお願い

本校では、子どもたちが上履きを忘れた際、裸足やスリッパ等で過ごすことによる怪我や事故の防止のため、学校保管の上履きの貸出を行っています。しかしながら、現在、貸出用の上履きが古くなったりサイズが揃わなかったりしている状況があります。

そのため、足に合う上履きを貸し出すことができない場合、子どもたちの安全を考慮し、外履きを雑巾で拭き、校舎内でも外履きを履いて過ごすように対応することがありますのでご了解くださいようお願いいたします。

今後も子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、子どもたちの健康・安全に充分心を配り、教育活動を進めてまいります。また、忘れ物をしないように指導するとともに、一人一人の状況や気持ちに寄り添い、支援してまいりますので、ご家庭の皆様におかれましても、お子様へ学校の支度や持ち物等についてお声がけしていただくなど、ご配慮をどうぞよろしくお願いいたします。

＜貸出用上履きご寄付のお願い＞

ご家庭に「もう使わないけれど、傷みや汚れも少なく、まだ十分使用できる上履き」がある際には、貸出用の上履きとして学校にご寄付いただきますようお願い申し上げます。

大変恐れ入りますが、ご寄付いただける際は、お子様あるいは保護者の皆様に学校までお持ちいただけましたら幸いです。貸出用上履きのご寄付は、随時受け付けておりますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

☆マジックテープでとめるタイプの上履きを推奨しています

本校では、上履きにつきまして、マジックテープでとめるタイプのものを推奨しています。子どもたちが、一番長い時間履いている靴は、学校の上履きです。本校では、体育館体育の際も上履きを使用しています。バレースューズタイプの上履きに比べ、マジックテープでとめるタイプの上履きは、子どもたちの健康や健やかな発育、けがの防止等の安全面からも優れています。ご検討いただけましたら幸いです。詳しくは、右ページの資料をご覧ください。

*バレースューズタイプの上履きも使用可です。

＜ふれあい相談員 平林先生 3月の来校日＞

2日（木） 6日（月） 13日（月） 16日（木） 17日（金） 22日（水） 24日（金）